

スマートピアニスト よくあるお問い合わせ

スマートピアニストに関するよくあるお問い合わせを掲載しています。楽器本体に関する情報は、各楽器の取扱説明書をご覧ください。

NOTE

接続する楽器によって使える機能が異なります。

お問合せ一覧

アプリが起動しない。

ボイス、スタイル、ソングがいつもと違う鳴り方をする。

「予期しないエラーが発生しました。」と表示される。

「デバイスに十分な空き容量がないと、アプリの動作が不安定になることがあります。」と表示される。

パラメーターを初期値に戻したい。

楽器と接続したら、それまであった機能が表示されなくなつた。

ほかのスマートデバイスにデータを移したい。

(Android) アプリの閉じ方がわからない。

(Android) スマートデバイスの向きを逆さまにしても画面の向きが変わらない。

アプリから楽器をコントロールできない。

アプリ使用中に楽器とスマートデバイスをつなぐケーブルを抜いたり、Wi-Fi をオフにしたりするとどうなる？

(Android) 普段、楽器と Wi-Fi で接続できていたのに、[] > [楽器] に、「接続先の候補が見つかりません。」と表示され接続できなくなった。

ミュージックライブラリーで選べない曲がある。

(Android) スマートデバイスに入っているはずの曲がミュージックライブラリーに表示されない。または表示されても選べない。

オーディオソングを選曲したときに表示されるコードが正しくない。

A-B リピートの B 点を曲の終わりに設定できない。

録音した曲が譜面に表示されない。

ソングを連続再生したい。

ペダルを使って譜めくりをしたい。

MIDI 録音とオーディオ録音の違いは？

録音した曲をコンピューターに保存するには？

レジストレーションメモリーを呼び出すと、予期しない設定に変更されてしまう。

レジストレーションメモリーの読み込み中に表示がちらつく。

アプリが起動しない。

スマートデバイスに十分な空き容量がないと、アプリを起動できません。不要なアプリケーションやデータ（写真など）を削除するなど、空き容量を増やしてください。

ボイス、スタイル、ソングがいつもと違う鳴り方をする。

エフェクトの中には、ボイス、スタイル、ソングに共通して有効になるものがあります。そのため、最後に選択したエフェクトが有効になります。たとえば、ソングを選ぶと、ボイスの鳴り方が変わってしまう場合があります。その場合は、再度ボイスを選ぶと元に戻ります。

「予期しないエラーが発生しました。」と表示される。


アプリを再起動してください。アプリが正常に動作していません。

「デバイスに十分な空き容量がないと、アプリの動作が不安定になることがあります。」と表示される。

スマートデバイスから不要なアプリケーションやデータ（写真など）を削除するなど、空き容量を増やしてください。

パラメーターを初期値に戻したい。

スライダーやノブをダブルタップすると初期値に戻せます。

すべてのパラメーターを初期化したい場合は、[] > [ユーティリティー] > [システム]の[初期化]を実行してください。

楽器と接続したら、それまであった機能が表示されなくなりました。

接続する楽器によって、表示される画面や使える機能が異なります。

ほかのスマートデバイスにデータを移したい。

この機能を使うには Dropbox のアカウントが必要です。Dropbox は Dropbox Inc. が運営するオンラインストレージサービスです。詳しくは同社のホームページをご覧ください。

この機能は、スマートデバイスがインターネットに接続しているときに使用できます。


1. 使用中のスマートデバイスで、**[☰]** > [ユーティリティ] > [システム] > [バックアップ] をタップすると、バックアップデータが Dropbox にアップロードされます。
2. データの移行先となるスマートデバイスで、**[☰]** > [ユーティリティ] > [システム] > [リストア] をタップすると、バックアップデータが Dropbox から読み込まれます。

データ移行先のスマートデバイスでは最新バージョンのスマートピアノistをお使いください。古いバージョンだとデータの読み込みができないことがあります。

(Android) アプリの閉じ方がわからない。



画面の最下部から上へスワイプすると表示されるホームボタンなどを使います。

(Android) スマートデバイスの向きを逆さまにしても画面の向きが変わらない。

画面の向きは自動的にには変わりません。上下逆に表示させたい場合は、[] > [ユーティリティー] > [システム] > [画面の向き]で、「回転」を選んでください。また、スマートデバイス本体の画面設定の「自動回転」をオンにしてください。

アプリから楽器をコントロールできない。

お使いの楽器がアプリの対象モデルになっているか、ヤマハのウェブサイトでご確認ください。


[] > [楽器] > [接続ウィザードを開始する]から、楽器とスマートデバイスを正しく接続してください。正しく接続できると [] > [楽器] に接続した楽器名が表示されます。

アプリ使用中に楽器とスマートデバイスをつなぐケーブルを抜いたり、Wi-Fi をオフにしたりするとどうなる？

アプリと楽器の接続が切断されるおそれがあります。接続が切断されたら、楽器の電源を入れ直してください。その後、楽器とスマートデバイスを再接続してください。

(Android) 普段、楽器と Wi-Fi で接続できていたのに、[] > [楽器] に、「接続先の候補が見つかりません。」と表示され接続できなくなった。

以下の操作をしてください。

1. スマートピアノストを完全に終了（強制停止）させます。
2. スマートデバイスの設定画面で Wi-Fi をオフにします。
3. 楽器の電源を入れ直します。
4. スマートデバイスの設定画面で Wi-Fi をオンにし、必要に応じて接続先を選択します。
5. スマートピアノストを再起動します。
6. [] > [楽器] で、楽器と接続します。

解決しない場合は、同じ手順を 2、3 回くり返してください。

ミュージックライブラリーで選べない曲がある。

音楽ストリーミングサービスの曲、ミュージックアプリ以外で取り込んだ曲、DRM（デジタル著作権管理）により制限された曲は選べません。着信音、アラーム音なども選べません。

(Android) スマートデバイスに入っているはずの曲がミュージックライブラリーに表示されない。または表示されても選べない。

対応しているオーディオデータは下記フォーマットのWAV、AAC、MP3データです。


- WAV

サンプリングレート：44.1kHz、モノ/ステレオ
量子化ビット数：8または16bit

- AAC、MP3

サンプリングレート：44.1kHz、モノ/ステレオ
ビットレート：モノ= 32kbps ~ 160kbps、ステレオ
= 64kbps ~ 320kbps (可変ビットレートにも対応)

オーディオソングを選曲したときに表示されるコードが正しくない。

お好みのコード譜に変更する場合は、[] > [ソング] > [コード] 画面で編集したい場所をタップしてコードを変更してください。

オーディオソングを選曲すると、コードが自動で解析され、コード譜や譜面が表示されます。コードは高い精度で解析されますが、原曲と異なる場合があります。また、スマートデバイスや OS によっては解析の結果が変わる場合があります。

A-B リピートの B 点を曲の終わりに設定できない。

B 点を曲の終わりに設定することはできません。

オーディオソングの場合、移動できる位置は各拍の頭です。スライダーを右端に移動すると、最終小節の最後の拍の頭に移動します。

MIDI ソングの場合、移動できる位置は各小節の頭です。スライダーを右端に移動すると、最終小節の頭に移動します。

録音した曲が譜面に表示されない。

MIDI録音した場合は、[☰] > [ソング] > [🎹⚙️] > [譜面]で[自動設定]をオフにして、[右手]/[左手]のチャンネルを、表示したいパートのチャンネルに設定してください。


オーディオ録音した場合、録音したソングのコードが自動で解析され、コード譜として表示されます。

ソングを連続再生したい。


[☰] > [ソング]からソング選択画面を開き、再生したいソングを選びます。ソング選択画面の下部にある[🔄]/[∞]/[🔁]をタップしてリピート方法を選び、[▶]をタップして再生をスタートさせます。

- [🔄]：選択中のカテゴリー内全曲を連続再生
- [∞]：選択中のカテゴリー内全曲をランダム再生
- [🔁]：選択中のソング 1 曲だけをくり返し再生

ペダルを使って譜めくりをしたい。

[] > [ユーティリティー] > [ペダル設定] で設定してください。

MIDI 録音とオーディオ録音の違いは？

オーディオ録音は、一般的なCD音質(44.1kHz/16bit)のステレオ WAV または AAC 形式での録音です。形式は [] > [ユーティリティー] > [システム] > [オーディオ録音フォーマット] で切り替えます。

オーディオ録音のデータ(オーディオソング)には、次のような特徴があります。

- そのままスマートフォンや音楽プレーヤーなどで再生できます。
- MIDI ソングに変換することはできません。
- [MIC/AUX IN] 端子のある楽器は、マイクを使った弾き語りを録音したり、外部機器からの音声に、鍵盤演奏を重ねて録音したりできます。

MIDI 録音は、オーディオ録音よりデータ容量が小さく編集しやすい MIDI という規格での録音です。



MIDI 録音したデータ (MIDI ソング) には、次のような特徴があります。

- 右手または左手部分を別々に録音 / 再生できます。
- 録音後にソングを編集できます。(演奏の一部 / 全部の録り直し、テンポの変更など)
- 他の電子楽器やコンピューターの専用ソフトウェアで、ソングの再生 / 編集ができます。
- MIDI ソングは、一般的な音楽プレーヤーで再生できません。オーディオソングへの変換が必要です。スマートピアニストでは、MIDI ソングをオーディオソングに変換できます。変換するには、MIDI ソングを選んだ状態でオーディオ録音をスタートします。ソングが最後まで再生されたらストップして保存します。



録音した曲をコンピューターに保存するには？

この機能を使うには Dropbox のアカウントが必要です。Dropbox は Dropbox Inc. が運営するオンラインストレージサービスです。詳しくは同社のホームページをご覧ください。

この機能は、スマートデバイスがインターネットに接続しているときに使用できます。

1.  > [ソング] からソング選択画面を開き、[ユーザーソング] > [編集] をタップします。
2. コンピューターに保存したいユーザーソングにチェックマークを入れ、 をタップすると、Dropbox にアップロードされます。
3. コンピューターなどから Dropbox にアクセスし、ユーザーソングをダウンロードして保存します。

レジストレーションメモリーを呼び出すと、予期しない設定に変更されてしまう。

レジストレーションメモリーを呼び出すと、多くのパラメーターが保存したときの状態に設定されます。このため、意図せず保存したパラメーターも呼び出され、予期しない設定に変わってしまったと感じる場合があります。[] > [] で、呼び出す項目を設定できます。

レジストレーションメモリーの読み込み中に表示がちらつく。

異常ではありません。レジストレーションメモリーを呼び出すと、多数のパラメーターを順に設定していくため、その途中経過が表示されることがあります。